

平成23年3月30日

地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 教育学部
氏 名 林朝子

活動テーマ	学校現場での多文化共生活動 －双方向の「認め合い」を求めて－
実施期間	平成23年5月23日 ～ 平成24年2月20日
活動内容	目的：国際化が進む中、様々な言語や文化背景を持つ人々と共に過ごす空間が増えつつある。子どもたちに「多文化共生」が実践できる姿勢が自然に身に付くきっかけとなるよう、学校現場（小学校）におけるクラブ時に教育学部留学生による中国の言語や文化体験活動を行った。 活動内容： 本活動の実施場所は一身田小学校の「世界を知ろう」クラブである。このクラブは小学4～6年生を対象とした月1回のクラブ活動で、申請者自身も平成20年のクラブ立ち上げから関わっている。今年度も年間を通しての活動内容について企画の段階から参加した。 実際の教室活動は小学校教員（ブラジル人講師：藤ノ原デボラ先生）が中心となって行った。本クラブは年間8回実施されており、全ての回に教育学部の日本人学生、中国人留学生が参加した。クラブ活動の観察を通し、学校現場の多文化共生活動を考える機会とするだけではなく、実際に子どもたちと活動を共にすることで、子どもとの関係作りを行うことにも重点を置いた。 中国人留学生による中国の言語文化紹介活動は7回目であったが、子どもたちとの関係は十分にできており、充実した内容につながったと言える。また、日本人学生にとっても、留学生による中国紹介や子どもたちの反応から、実際に教員となった場合の多文化共生活動の有り方について具体的に考えることができた。 年間8回のクラブ活動を以下に記す。 ①5月23日： 【ブラジルってどんな所？】 ・ポルトガル語で挨拶をする ・写真を使って、ブラジルの地理や風土、学校文化について知る 【DVD作成準備（1）】 ・自己紹介映像をめぐみ学園に送ることが決定 ・日本語とポルトガル語、挨拶と

自分の好きなことを伝える映像 ・ ・ 次回までに自分の好きなことを考えておく

②6月13日：【DVD作成準備（2）】

・ シナリオ作成、好きなことの絵を描く

③7月11日：【DVD作成準備（3）】

・ 自己紹介の練習と撮影

8月中：【DVD作成】

④10月24日：【ブラジル国旗の秘密発見】

・ ブラジル国旗が表す秘密をデボラ先生のヒントを聞いて、皆で考えながら学習

⑤11月28日：【ブラジルの音楽を楽しもう】

・ DVD上映会 ・ ブラジルの音楽と楽器作り

⑥12月5日【ブラジルのクリスマス体験】

・ ブラジルのクリスマスデザートを皆で作って食べる

・ デザートを通して、北半球と南半球の違いを体験する

⑦1月23日：【中国の文化紹介】

・ 中国からの留学生が中心になって、中国語や中国文化を紹介

⑧2月20日：【世界の文化紹介】

・ 日本の学生が中心になって、日本・スペイン・アメリカの祭り文化を紹介

留学生による中国の紹介は、子どもたちの多文化共生への意識につながるものであると同時に、留学生自身が「自分や自国の存在を日本語で伝える」という日本語学習の根本的な動機を支える活動としての役割も担えた。

学校現場における多文化共生を目指す本活動は、続けることに大きな意義があり、今後も継続可能な協力体制を小学校側と結んでいく予定である。

